

宮城教育大学平成27年度契約監視委員会議事概要(工事等)

開催日及び場所	平成28年3月8日(火) 宮城教育大学管理棟1階役員会室	
委員	委員長 菊池 武剋 委員 荒 中 委員 手島 貴弘	
審議対象期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日	
個別審議対象案件	14	件
工事	10	件
一般競争 (政府調達対象工事)	0	件
一般競争 (政府調達対象工事を除く)	6	件
指名競争	0	件
随意契約	4	件
役務	3	件
一般競争 (政府調達対象工事を除く)	1	件
随意契約	2	件
設計・コンサルティング	1	件
		(備考) 施設課長から平成26年度物品等の契約状況についての概要の報告があった。
委員からの意見・質問 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	・特になし	

別紙

質問	回答
<p>資料5No. 11「宮城教育大学給排水設備点検清掃業務」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約の内容について説明願いたい。 ・参加資格の決定方法について説明願いたい。 ・参加者が2者にとどまっているが、過去の契約状況を説明願いたい。 ・法律に基づき毎年行う契約とのことだが、同様の案件はあるか。 ・自家用電気工作物保安管理業務は複数年契約によって低廉となっているようだが、本件も複数年契約の方が低廉となる可能性はあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本件は、水道法に基づき毎年行う、青葉山団地と水の森団地にある給排水設備(受水槽及び高架水槽)、排水槽、ポンプ類の点検・清掃業務である。 ・本学の参加資格は国の基準と同様で、予定価格の金額からD等級となるが、広く参加者を募るため上位2等級まで拡げ、B～D等級までとした。 ・平成23年度から平成25年度までの過去3年間の参加者数は毎年度2者程度で、落札業者は本件受注者となっている。 ・電気事業法に基づく自家用電気工作物保安管理業務がある。 ・自家用電気工作物保安管理業務は、電気事業法改正を受け、平成26年度から随意契約から複数年契約による一般競争に変更し、結果、見込んでいた新規参入者の辞退により随意契約に及び低廉となったもの。 本件は既に一般競争契約ではあるが、一般的には複数年契約とすることで低廉となる可能性はある。次回の契約に向け、複数年契約を検討したい。
<p>No. 14「(青葉山)管理棟改修設計業務」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約の内容について説明願いたい。 ・審査委員や審査の状況を説明願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本件は、青葉山団地管理棟改修工事の設計業務であり、簡易公募型プロポーザル方式に基づき建設コンサルティング選定委員会において設計業者の技術力を審査し業者を特定したのち見積合わせにより契約に至った。 ・(別紙、技術提案書評価集計表を提示)建設コンサルタント選定委員会の委員は施設課長、財務副課長、財務係長の3名で、設計業者や担当予定者の実績、2つの課題に対する提案など、4つの評価項目、150点満点を審査・点数化し、最も評価が高い者を特定した。